



保健室からのお願い



安全に楽しく施設をご利用いただくために必ずご確認ください。

①救急箱は各団体でご準備ください。

けがに対応できるよう消毒薬・絆創膏・虫さされ薬などの準備をお願いします。
内服薬は置いていません。必要な場合は、団体様をご用意ください。
冷暗所保管が必要な薬がある場合は、事前にご相談下さい。



②入所前や入所時に体調不良者がいる場合は、必ず入所手続き時に申告をお願いします。

感染症疑いの症状がある場合は、すぐに病院受診をお願いいたします。
場合によっては、ご利用をお控えいただくことがあります。

③保健室を利用する場合は、必ず団体の引率者の方の付き添いが必要です。

利用時間は21時までです。それ以降は宿泊室での休養となります。
感染症疑いの方については、当施設職員の指示に従って行動していただきますようお願いいたします。

④緊急車両のご準備と緊急車両を使用できる人員の確保をお願いします。

緊急時にタクシーを利用することも可能です。タクシー配車の際は事務室へお知らせください。

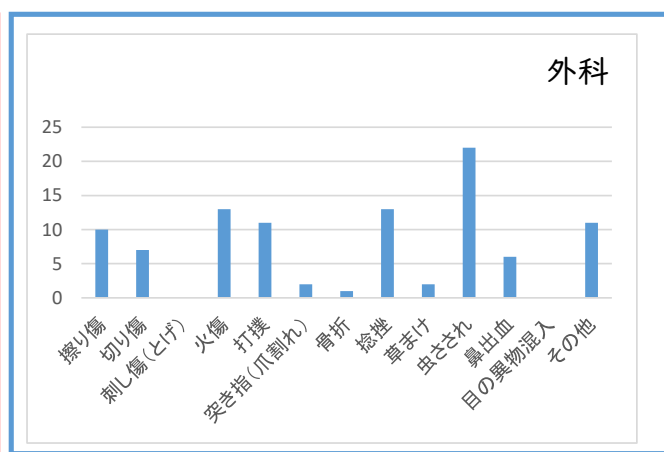
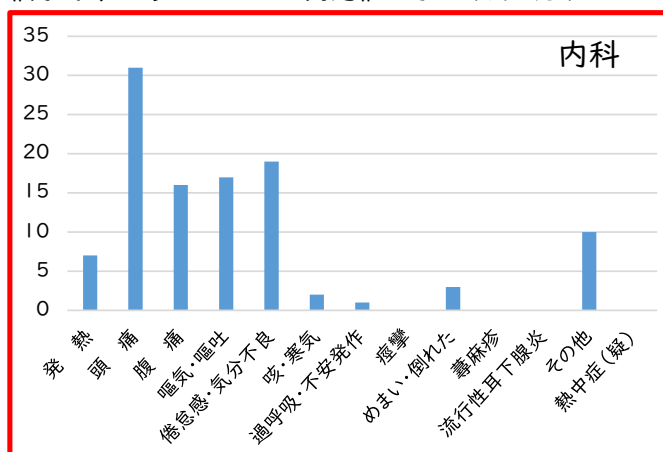
⑤病院受診する場合は必ず事務室へお知らせください。

搬送病院の決定や移送は、引率者の方でお願いします。
施設にお戻りの際は、受診の結果を施設職員へご報告いただくようお願いします。

⑥おねしょや鼻血で宿泊室のシーツを汚された場合は、施設職員に必ずお知らせください。

汚れた箇所の水洗いは不要です。

《利用中に多いけがや疾患》※過去3年間の統計



最寄りの医療機関 ※HPに記載

※当施設は、脊振山の中腹に位置しており、最寄りの病院まで時間がかかります。

病院名	診療科目	住所	電話番号	時間
福岡徳洲会病院	総合診療科(救急可)	春日市須玖北4-5	092-573-6622	50分
那珂川病院	総合診療科(救急可)(小児なし)	福岡市南区向新町2-17-17	092-565-3531	40分
諸岡整形外科クリニック	整形外科	那珂川市片縄3-101	092-954-0555	30分
ほんぼう皮膚科クリニック	皮膚科	那珂川市道善2-50	092-952-1950	30分
岡村歯科医院	歯科	那珂川市西隈2-1-1	092-952-2880	25分
溝口眼科医院	眼科	那珂川市道善2-71-2	092-952-0630	30分
県救急医療センター	救急車の利用や最寄りの医療機関についてアドバイスをもらえます。		092-471-0099(#7119)	

施設内のけがの事例と事前準備(指導)のポイント

<項目>	けがの事例	事前準備(指導)のポイント
【施設までの道中】	・施設に到着するまでに車酔い	・酔い止めの服用やビニール袋の準備をする
【宿泊室・施設内】	・鉄製のドアに足指をはさみ、けがをする	・部屋から出る時は、必ずシューズを履く
	・通路で走り、転んでけが	・通路は走らない
	・二段ベッドの上り下りで落下し捻挫や骨折 (はしごは、床から90度の角度で設置)	・急いで上り下りをしない ・両手ではしごを持つ
	・布団をたたむ時、頭を打つ	・膝をついて作業する
キーラック作り	・木のささくれが指にささる	・軍手を着用する
キャンドルの集い	・溶けたロウで火傷	・ロウ受け(アルミホイル等)を準備する
	・燭台のロウソクを消そうとして火傷	・ロウ消しを使用する
天体観察	・望遠鏡を覗き込む時に、レンズで目を突く	・前方者を押さないよう注意する
野外調理	・ピーラーや包丁で皮をむくときに切り傷を負う ※ピーラーの貸し出しは行っていません	・皮むきは常に平坦部から剥き始め、その都度持ち手(角度)を変えるようにする
	・熱くなった鍋やかまどを触り火傷	・必ず軍手を着用する
	・鍋を移動させる時に、転倒や人にぶつかり火傷する	・必ず軍手着用のうえ、引率者が行う
	・煙を吸い込んで呼吸困難	・喘息等を持っている児童・生徒の把握
	・かまど周辺で作業中に火傷	・暑くてもかまど周辺にいる時は、腕まくりをしない(肌を露出しない)
※手洗い・アルコール手指消毒を行ってから作業の取り組みと、黙食のご協力をお願いします。		
キャンプファイヤー	・暗い道を移動する際に転倒する	・懐中電灯で足元を照らす
	・風向きによって火の粉が舞い、火傷する	・風上に行かない
自然観察	・草木でかぶれを起こす	・分からない草木には触らない
登山 ウォークラリー ハイキング	・足の痛みを訴えたり、体調不良になる	・前日にしっかりと睡眠をとる ・栄養のある朝ごはんを食べる
	・気分が悪くなる(熱中症疑)	・少量をこまめに水分補給する ・体調・気温に応じて衣服を調整する
	・虫にさされる	・肌を露出しない ・虫よけスプレーをする
	・つまずき転倒する	・両手を必ずあけておく
※登山出発前に必ずトイレは済ませておく。また、多目的トイレはありません		
野外活動 共通	共有スペース(つどい参加時など)では、マスクの着用 →屋外で人と2m以上(十分な距離)離れている時は、熱中症予防のため、適宜マスクをはずす	
	手洗い・アルコール手指消毒を行ってから作業の取り組みと、黙食へのご協力	
	手を洗えない可能性があるため、衛生用品(ウェットティッシュやアルコール消毒液など)の準備	
	事前にコースの確認をし、救出ポイントの把握や情報共有(事前の下見推奨)	
マムシ・スズメバチ・イノシシ等の危険動物に注意		



〇ブヨ(ブユ・ブト) 【3月~10月】

※春から夏にかけて水辺近くの草むらなどで発生

刺されると、かゆみや腫れの症状が時間とともに徐々に強くなるのが特徴で、赤いしこりが長く残ったり、色素沈着を起こす場合があります。



肌を露出しないこと、虫よけスプレーが効果的です。

〇ムカデ【5~6月(産卵期) / 9~10月(成長し発生)】

※暗くじめじめしたところに生息

咬まれると、激痛が生じます。

靴の中に潜んでいる事もあるので、履く前に靴の中にムカデが入っていないか、逆さにするなどして、確認してください。

咬まれた時は、すぐにお湯(43~46℃)で10分ほど流して下

普段とは違う環境での活動・宿泊となります。些細なことをはじめ、持病や怪我・性格の特性などから、活動や入浴等で配慮がある場合は**配慮依頼書**に必要事項をご記入のうえ、提出をお願い致します。